

～みんなで作ろう みんなの市役所～

市役所建替えなどに関する市民アンケート調査

あなたのご意見を
お聞かせください！



市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

長崎市では、現在、大きな地震に対応する十分な強度がなく、老朽化が進んでいる市役所の建替えや公会堂のあり方について検討を進めています。特に市役所の建替えについては、市役所が災害時における対応・復興の拠点となる施設であるため、先送りできない重要な課題だと考えています。

今回は、このような検討を進める上での参考とさせていただくため、市内にお住まいの20歳以上の方の中から無作為に選ばせていただき、アンケートをお願いすることにしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

平成23年8月 長崎市長 田上 富久

ご記入にあたって

- 1 ご回答は、できるだけ封筒のあて名となっているご本人にお願いします。
(ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。)
- 2 各項目について、思ったこと・感じたことなどをお気軽にお答えください。
- 3 ご記入が終わりましたら、三つ折りのうえ、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、切手を貼らずに8月19日(金)までにポストに入れてくださるようお願いします。
- 4 このアンケートは無記名で、調査結果は統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることはありません。

【お問合せ先】 長崎市役所 企画財政部 総合企画室
電話 (095) 829-1111

【市役所の建替え・公会堂に関する市の考え】

市役所は、大規模な地震に対する強度が足りないこと、築50年以上を経過し老朽化が進んでいること、建物が手狭で多くの場所に事務所が分散していることなどの課題があります。

このような課題に対応するためには、市役所の建替えが必要であり、その場所としては、現在地から公会堂にかけての区域が最適だと考えています。

また、公会堂については、市民の皆様にご利用されているものの、市役所と同様に老朽化しており、補強して使用を続けることは困難なため、「市民の芸術・文化の場」という機能の確保の方法について検討していくこととしています。

市役所の現状と課題

耐震性（地震に対する強さ）が不足しています

- ⇒大規模地震時に市役所が使えないと災害の対応・復興に支障をきたす
- ⇒大規模地震時に来庁者・職員の安全が確保されない恐れがある



老朽化（築後50年以上を経過）しています

- ⇒施設の修繕費などの増加、バリアフリーなどへの対応が難しい



何か所にも別れた狭い庁舎（桜町周辺で8か所に分散）

- ⇒窓口がわかりにくい、離れている、待合所が狭いなど利用者にとって不便

現在の庁舎の補強を行うことでは課題が解決しません

×大きな地震に耐えるよう建物を補強するためには、相当の費用（補強：約110億円 建替え：約150億円）がかかりますが、建物自体が老朽化しているため、補強後もあまり長く使うことができず、近い将来、建替えを検討しなければならず2重の費用負担になる

×補強のため新たに作る壁などにより部屋が分割され、今以上に狭く、使いにくくなる（窓口の分散、狭さなどの問題が解決しません）

課題を解決するためには市役所の建替えが必要です

建替えの場所は、「現在の場所から公会堂にかけての区域」が最適と考えています

- 公共の土地がまとまってあり、土地買収などの費用が少なくてすむ
- 今の市役所付近は主要な官公庁が集まっているなど機能性・利便性が高い

公会堂は「機能の確保の方法について検討」します

- 建物の老朽化が進んでおり、補強しても長期間の使用は見込めない
- 市民文化団体の活動拠点として利用されており、その機能を確保することは必要

前ページの市の考えを参考に、以下のアンケートにお答えください。選択肢が設けられているものにつきましては、該当する選択肢の（ ）内に〇をご記入下さい。

市役所の建替え方針についておたずねします。

設問1 「市庁舎の建替えが必要」という市の考えについてどの様に思われますか。

- ① 賛成である () ⇒
 - ② どちらかという賛成である () ⇒
 - ③ どちらかという賛成できない () ⇒
 - ④ 賛成できない () ⇒
 - ⑤ わからない ()
- 理由

参 考

●耐震診断結果

市役所の調査結果 (Is 値) は、次のとおりでした。

建物名称	建築年 (築経過年数)	診断結果 (Is 値)	目標 Is 値
市役所本館	昭和 34 年 (52 年)	0.25	0.90
市役所別館 (水道局)	昭和 36 年 (50 年)	0.15	0.90
議会棟	昭和 34 年 (52 年)	0.38	0.90

※ Is 値 (構造耐震指標^{*1}) とは、その施設の耐震性能を示す指標です。

※ 目標 Is 値とは、公共施設の重要度に応じて定める耐震性能を表す Is 値です。

詳細は、最終ページ (10 ページ) をご覧ください。

※ 全ての建物において目標 Is 値を満たしていません。

※ Is 値が 0.6 未満であれば、地震により建物が倒壊する危険性が増します。

●概算事業費

※ 1～3 は 10 ページに説明を付けておりますのでご参照ください。

施設名	整備種別	概算事業費 ^{*2} ①	整備後の耐用残年数 ^{*3} ②	事業費を残年数で割った額 (①/②)
市役所	建替え	約 150 億円	65 年	2 億 3 千万円/年
	耐震補強	約 110 億円	13 年	8 億 5 千万円/年

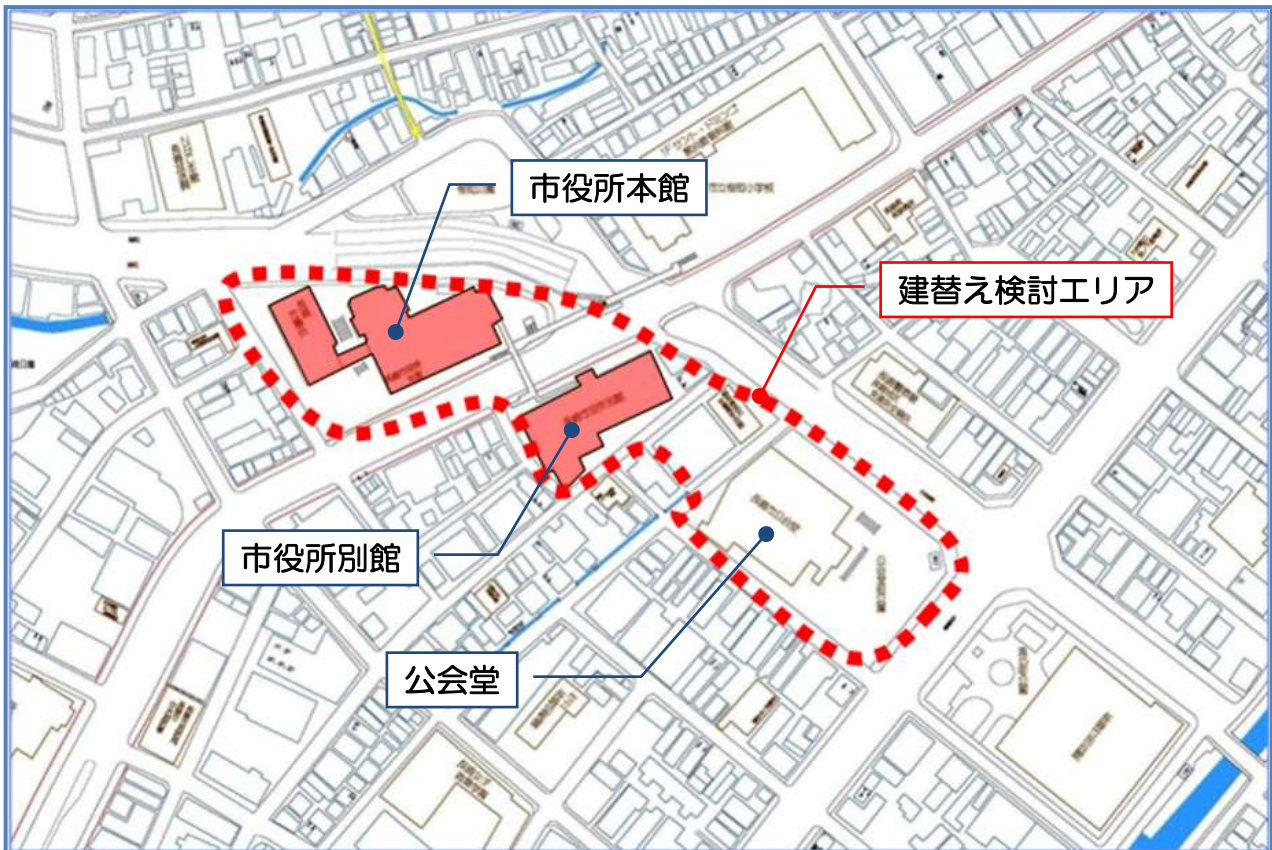
市役所の建替えを検討するエリア (区域) についておたずねします。

設問 2 あなたは、「市役所の建設場所については、現在の市役所がある場所から公会堂を含む一帯を検討のエリア (区域)」とする市の方針について、どの様に思われますか。(場所については次のページの地図をご参照ください)

- ① 賛成である () ⇒
 - ② どちらかという賛成である () ⇒
 - ③ どちらかという賛成できない () ⇒
 - ④ 賛成できない () ⇒
 - ⑤ わからない ()
- 理由

●市役所の建替え検討エリア（区域）について

- ・現在地周辺は、主要な官公庁と民間の業務施設が集中し、機能性が高い場所です。
- ・現在地付近は、道路網も整備され、市内の各方面を結ぶ電車やバスが運行しており、交通の利便性が非常に高い場所です。
- ・現在地～公会堂にかけては、市役所の建設に必要な、まとまった広さの市有地があるため、土地購入費用の負担が少なく経済的です。



新しい市役所に必要な機能等についておたずねします。

設問 3 あなたは、市役所を建替えるとした場合、どのような市役所がいいですか。

(3つ選んでください。)

- ① 市民が立ち寄りやすく、開放感があるもの ()
- ② 省資源、省エネルギーに配慮したもの ()
- ③ 市民が交流・活動の拠点として利用しやすいもの ()
- ④ 景観に配慮し、市のイメージアップになるもの ()
- ⑤ 緑が豊かで、潤いのあるもの ()
- ⑥ 市民サービス・事務能率の向上を目指した効率的なもの ()
- ⑦ 安全・安心な暮らしを支える拠点 ()
- ⑧ その他 (.....

設問 4 あなたは、市役所を建替えるとした場合、新市役所にどのような機能や施設が必要だと考えますか。(3つ選んでください。)

- ① 市民の様々な用事や相談に対応できる総合窓口 ()
- ② 市政に関する情報を知ることができる施設 ()
- ③ 市民が集まる憩いのスペース ()
- ④ 高齢者の談話、相談スペース ()
- ⑤ 子育てを支援する施設(一時預かり、親同士の交流の場など) ()
- ⑥ 市民が発表や交流など、多様な活動ができる施設(多目的ホール、ギャラリー) ()
- ⑦ 観光案内や観光の集合場所となるスペース ()
- ⑧ レストラン(食堂・喫茶)・物販店 ()
- ⑨ その他 (.....

公会堂についておたずねします。

●公会堂の整備方針について

- 公会堂は、大きな地震に耐えうるような十分な強度がありません
- 補強や老朽化した設備の改修には相当の費用（補強:約 30 億円 建替え:約 40 億円）が必要ですが、建物の老朽化が進んでおり、補強しても長期間の使用は見込めません



建物を補強しても長く使用し続けることは困難です

公会堂は、市民の文化・芸術の鑑賞・発表の場として活用されています



そのため、全体的な文化施設のあり方を考えていく中で、その機能の確保の方法について、引き続き検討を進めていきます。

設問 5 あなたは、「公会堂は、補強をし、継続して使用することは困難なため、全体的な文化施設のあり方を考えていく中で、その機能の確保の方法について、引き続き検討を進めていく」という市の方針について、どの様に思われますか。

- ① 賛成である () ⇒
- ② どちらかという賛成である () ⇒
- ③ どちらかという賛成できない () ⇒
- ④ 賛成できない () ⇒
- ⑤ わからない ()

理由

参 考

●耐震診断結果

公会堂の調査結果（Is 値）は、次のとおりでした。

建物名称	建築年（築経過年数）	診断結果（Is 値）	目標 Is 値
公会堂	昭和 37 年（49 年）	0.55	0.75

※ Is 値（構造耐震指標^{※1}）とは、その施設の耐震性能を示す指標です。

※ 目標 Is 値とは、公共施設の重要度に応じて定める耐震性能を表す Is 値です。

詳細は、最終ページ（10 ページ）をご覧ください。

※ 公会堂は 目標 Is 値を満たしていません。

※ Is 値が 0.6 未満であれば、地震により建物が倒壊する危険性が増します。

●概算事業費

※ 1～3 は 10 ページに説明を付けておりますのでご参照ください。

施設名	整備種別	概算事業費 ^{※2} ①	整備後の耐用残年数 ^{※3} ②	事業費を残年数で割った額（①/②）
公会堂	建替え	約 40 億円	65 年	6 千万円/年
	耐震補強	約 30 億円	16 年	1 億 9 千万円/年

※ 公会堂の耐震補強費には、取替え時期を迎えた空調、音響及び照明などの設備機器の改修費も含まれます。

設問 6 公会堂の今後も含め、将来の長崎市にとってどのような文化施設が必要とお考えですか。

(いずれか1つを選んでください。)

- ① コンサートや演劇など演目を絞った専用ホール ()
- ② ある程度の様々な演目に対応できる多目的ホール ()
- ③ その他
(.....)

設問 7 設問 6 で①と回答された方にお尋ねします。

特にどのようなジャンルの専用ホールが必要だと思われませんか。

(いずれか1つを選んでください。)

- ① 音楽 ()
- ② オペラ ()
- ③ 演劇 ()
- ④ その他
(.....)

設問 8 ホールの規模として、どの程度の座席数が理想と考えますか。

*参考：公会堂 1751 席、ブリックホール 2002 席、市民会館文化ホール 977 席

(いずれか1つを選んでください。)

- ① 2000 席以上 ()
- ② 1500～2000 席程度 ()
- ③ 1000～1500 席程度 ()
- ④ 500～1000 席程度 ()
- ⑤ 300～500 席程度 ()
- ⑥ 100～300 席程度 ()
- ⑦ 100 席未満 ()
- ⑧ わからない ()

設問 9 ホールに併設する施設にはどのようなものを求めますか。

(2つ以内で選んでください。)

- ① 展示室・ギャラリー ()
- ② 練習場 ()
- ③ 工作室・工房等 ()
- ④ 会議室 ()
- ⑤ 多目的のフリースペース ()
- ⑥ ショップ・カフェ ()
- ⑦ その他
(.....)

設問 10 公会堂が持つ文化施設やホール機能を確保する場合、どのような場所にあるのがよいと思いますか。

(いずれか1つを選んでください。)

- ① 現公会堂周辺 ()
- ② 現県庁舎周辺 ()
- ③ 長崎駅周辺 ()
- ④ 水辺の森公園周辺 ()
- ⑤ 浜町商店街付近 ()
- ⑥ その他
(.....)

回答をされたあなたご自身のことについておたずねします。

設問 11 あなたの性別について

- ①男性 () ②女性 ()

設問 12 あなたの年齢について

- ①20 歳代 () ②30 歳代 () ③40 歳代 () ④50 歳代 ()
- ⑤60 歳代 () ⑥70 歳以上 ()

設問 13 あなたのお住まいの町名を () 内にご記入ください

(.....町.....丁目)

市役所の訪問経験と課題についておたずねします。

設問 14 あなたはこの1年間に何回ほど市役所を訪れたことがありますか。

- ① 6回以上 ()
- ② 5～1回 ()
- ③ ここ1年は利用していないが訪れることはある ()
- ④ 一度も訪れたことがない ()

設問 15 設問 14 で①～③に○をつけた方におたずねします。

(1) 市役所を訪れる場合、主にどのような交通手段を利用しますか。

(主なもの1つを選んでください。)

- ① 自家用車 () ② バス () ③ 電車 () ④ 自転車・バイク ()
- ⑤ JR () ⑥ 船 () ⑦ タクシー () ⑧ 徒歩 ()

(2) どのような用件で市役所を訪れましたか。(該当するものすべてを選んでください。)

- ① 結婚・離婚・出生・死亡・転入・転出の各届出、印鑑登録、戸籍・住民票等証明のこと ()
- ② 国民健康保険、国民年金のこと ()
- ③ 税金のこと ()
- ④ 建築確認や都市計画のこと ()
- ⑤ 道路、公園のこと ()
- ⑥ 市営住宅のこと ()
- ⑦ 水道、下水道のこと ()
- ⑧ 福祉のこと(介護・保育園等) ()
- ⑨ 保健・衛生のこと ()
- ⑩ 原爆のこと ()
- ⑪ 教育のこと(学校・教育相談等) ()
- ⑫ 観光のこと ()
- ⑬ 商業のこと ()
- ⑭ 自治会や地域のこと ()
- ⑮ 市民相談(市長への要望、法律相談) ()
- ⑯ 市議会の傍聴 ()
- ⑰ 各種会議への出席 ()
- ⑱ 市発注業務・工事に伴う契約、打合せなど ()
- ⑲ その他
(具体的に))

(3) 市役所を訪れて、不便だなと思ったものは何ですか。

(該当するものすべてを選んでください。)

- ① 特に問題を感じなかった。 ()
- ② 行きたい場所がどこにあるのかわかりにくい。 ()
- ③ 一つの庁舎だけでは用事が済まず、他の庁舎に行かなければならない。 ()
- ④ 職員と話す際に落ち着いて話せるスペースがない。 ()
- ⑤ 休める(くつろげる)スペースがない。 ()
- ⑥ 廊下、階段、ロビー等が狭く感じる。 ()
- ⑦ トイレが使いづらい。 ()
- ⑧ 障害者用トイレ、授乳室のスペースが足りない。 ()
- ⑨ 市民が自主的な活動で利用できる会議室などのスペースがない。 ()
- ⑩ 駐車場がない。 ()
- ⑪ 駐輪場が足りない。 ()
- ⑫ その他
(具体的に))

設問 16 その他、市庁舎の建替え等についてご意見がありましたら、自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

用語の説明等

※1 Is 値（構造耐震指標）

建物の耐震性能を表す指標（耐震指標）です。一般的に震度 6 強の地震に対する建物の危険性を示すもので、次の様な判断を行います。

地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性	危険性が高い	$Is \text{ 値} < 0.3$	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 5px;">危険</div> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> <div style="margin-bottom: 5px;">0.6</div> <div style="margin-bottom: 5px;">↓</div> <div style="margin-bottom: 5px;">安全</div> </div>
	危険性がある	$0.3 \leq Is \text{ 値} < 0.6$	
	危険性が低い	$0.6 \leq Is \text{ 値}$	

さらに、官庁施設は用途などの種類により、耐震安全性の目標値が以下のとおり定められています。

I 類	大地震後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られている。 (対象施設) 災害応急対策活動に必要な建築物のうち、特に重要な建築物	Is 値 0.90 以上
II 類	大地震後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られている。 (対象施設) 災害応急対策活動に必要な建築物及び多数の者が利用する建築物	Is 値 0.75 以上
III 類	大地震により構造体の部分的な損害は生じるが、建築物全体の耐力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られている。 (対象施設) I 類、II 類以外の建築物	Is 値 0.60 以上

そのため、市役所は 0.9 以上、公会堂は 0.75 以上の性能が求められます。

※2 各事業費とも、一定条件下で試算した概算事業費であり、今後の詳細設計により変動します。また、建替えた場合の事業費は、補強工事と比較するため、現在の建物の規模で計算しています。

※3 耐用年数とは、一般的な建物の寿命の目安とされる期間。市役所の場合、鉄筋コンクリート造の学会基準(65 年)としています。耐用残年数とは、耐用年数から築年数を引いた期間としています。

なお、一般的には、建築物が寿命を迎える前に老朽化が著しくなることや、設備機能の老朽化に伴う修繕費の増加等の理由により、約 40 年から 50 年で建て替えが行われています。